

反町 秀美(群馬大学医学部附属病院 循環器内科)

【留学先】 Mayo Clinic, Department of Cardiovascular Medicine

【テーマ】 左室駆出率の保たれた心不全(heart failure with preserved ejection fraction; HFpEF)患者における運動負荷時の血行動態の性差についての検討

【経過報告書】

私は左室駆出率の保たれた心不全(HFpEF)の心機能や血行動態について興味を持っています。その中で HFpEF は基礎疾患や病態が男女で異なることを知り、性差についてより深く学びたいと考えるようになりました。2019年8月より、米国ミネソタ州ロチェスターの Mayo Clinic に留学しています。HFpEF 分野のスペシャリストである Barry Borlaug 先生の下で臨床研究に取り組んでおり、充実した毎日を過ごしています。データ解析や論文の執筆に加え、運動負荷右心カテーテル、心肺運動負荷試験を用いた前向き研究での心エコー図検査の実施も担当させていただいており、貴重な経験となっています。知識の豊富な同期のフェローとディスカッションすることも、とてもよい刺激になります。仮説を立て研究をデザイン/実施し新しいエビデンスを発信し、それを継続していく力を身に付けることが私の留学の目標です。最後に、留学を支援して下さる貴学会および関係者の皆様に心より感謝申し上げます。